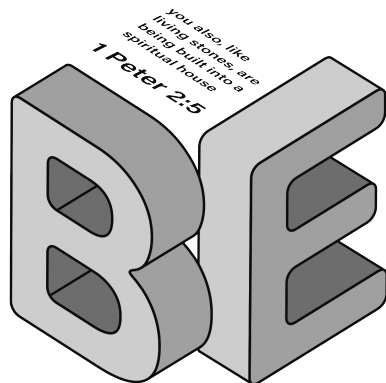


YOUTH MANNA



あなたがた自身も生ける石として霊の家に築き上げられ、神に喜ばれる霊のいけにえをイエス・キリストを通して献げる、聖なる祭司となります。

(ペテロの手紙第一 2章42節)

2025/7/28(月)

ホセア 12章

6節を読もう。

●「誠実」について、イスラエルは神様の前にどうだっただろう。神様との関係において、どのような点が不誠実だったのだろう。

●「公正」について、イスラエルにはどのような不正があっただろう。人々の間でどのような点で不義があっただろうか(7,8)

●神様に祈って聞く前に、自分の考えだけで進んでしまうことはないだろうか。「神を待ち望め」ということばは今日の君の歩みにおいてどのような意味を持つだろう。神様に心を向けて今日の一日を始めよう！

2025/7/29(火)

ホセア 13章

●イスラエルの罪は何だと書いてあるだろうか。

1-2節：

6節：

9節：

●14節を読もう。神様の思いは、ご自分の民を死から贖い出すことだった。だけど民は主に立ち返ることがなかったので「あわれみは、、、隠されている」と語られてしまう。実はこのことは後に、イエス様によって実現したんだよ。神様の約束は勝利なんだ。もし今、何か恐れを感じていることがあるなら、死に打ち勝たれたイエス様に目を向けて祈ろう！

2025/7/30(水)

ホセア 14章

今日がホセア書最後の章だよ。今まで、イスラエルがどれだけ神様に背き、関係を壊してきたかを読んできたね。何度も裏切り続けてきた者が、それでも主に立ち返る時、神様はどうしてくださると書いてあるだろうか。

4-8節を読もう。ここから神様と私たちの関係についてどのようなことがわかるだろう。「わたしは露のようになる」ということばは何を伝えているだろうか。

「主の道」を歩むことができるように、心からのことばで神様に祈ろう。

2025/7/31(木)

Ⅱ列王記 1章

●アハズヤはどうして重体に陥ったかな？1節

●全部で何人の人が天の火で焼き尽くされたかな？10節～13節

●この箇所は、欄干から落ちたアハズヤが偶像を頼り、エリヤの預言どおり死んでしまう箇所だよ。9節からの五十人隊の長はエリヤを王の権威で従わせようとしたけど、エリヤが従ったのは神様のことばだったよね。みんなは何かを選ぶとき、神様に聞いたりするかな？直接神様が教えてくれることは少ないかもしれないけれど、後から考えると神様に導かれていることはたくさんあるよ！今日の選択するとき、神様に聞けるように祈ろう！

2025/8/1(金)

Ⅱ列王記 2章

エリヤとエリシャの記事から、霊的な賜物を求めることを学ぶよ。

●世代交代の時期が近づいていた。9vを読むと、エリヤは霊的な賜物を求めるのは「いつ」だろうか？

●エリシャはそれにどう答えたかな？きみならどう答える？

●教会でも学校や部活でも世代交代は必要だよ。その時に何を求めるかってとっても大事。先月の賜物チェックの結果を覚えてる？神様が与えてくれる賜物は全て霊的なものだよ。自分の賜物を磨いていけるように神様に2倍の祝福を祈ろう！

2025/8/2(土)

Ⅱ列王記 3章

北イスラエル王国、南ユダ王国、エドムの連合軍は、モアブとの戦いで水不足のピンチに陥った。そんな中預言者と呼ばれたエリシャを通して、神様はこの戦いについていくつかのことを語ったね。

実際に王様たちの計画が思い通りになったわけではないけれど、ここで語られた神様のことばは全部実際になされた。中には枯れた地に水が流れるなど、大自然さえも動かせる神様の偉大さが分かることも起こったね。どんな試練の時も神様は必ず助けを用意してくださっているよ。神様のみこころを求めて歩んでいけるよう祈っていこう！

2025/8/3(日)

Ⅱ列王記 4:1-17

この箇所では、エリシャが行った奇跡が書かれています。それは、エリシャがエリヤの後継者であり、神のみこころがエリシャを通して行われていることを証するものでした。エリヤからその使命を引き継いだエリシャは、はっきりと受け取った使命を生きていきました。

私たちにも、エリヤやエリシャのような働きではなくとも、家族や先輩たちから引き継いでいる、今を生きるクリスチャンとしての役割があります。私に与えられている、引き継がれている使命はなんだろうか。祈り、神様に求めてみよう！